

# 権利としての福祉を守る

## 関係団体共同実行委員会 ニュース No7

実行委員会事務局（台東区蔵前 4-6-8 サニプレイズビル 5F-A 福祉保育労内）発行 2015.7.6

### 参考人のもうひとりに赤松英知氏（きょうされん常務理事） 傍聴席を埋めて慎重審議を迫ろう！

10日（金）の参考人質疑に、同友会の茨木範宏会長のほかにもうひとり、共同実行委員会加盟団体から赤松英知きょうされん常務理事が決まりました！残りの3人は磯彰格氏（全社協経営者協議会会長）、菊地繁信氏（大阪府社協経営者部会社会貢献事業推進委員長）、松原由美氏（明治安田生活福祉研究所医療・福祉政策研究部長）です。傍聴席を満席にして、各参考人の意見をしっかり聞きましょう。

10日の委員会は参考人質疑のみで、審議はおこなわれません。与党は8日と15日の半日ずつの審議で採決をねらっています。こんな重要な法案を8時間程度の審議で採決するなど許されません！引き続き、緊急要請のFAXを厚生労働委員へ集中させましょう。

### 衆議院厚生労働委員への要請行動（第1日） 30人以上の参加で45人の議員室に要請しました

実質審議入りの8日を前にして、今日から連日の議員要請行動がとりくまれます。今日は、障全協・きょうされん・福祉保育労から30人以上が参加して45人の議員（内5人は不在）に要請しました。以下に特徴的な反応（対応はすべて秘書の方でした）を掲載します。

【阿部知子議員（民主・南関東比例）】

「きょうされん」の方からもヒアリングをさせてもらった。社会福祉法「改正」には反対だ。みなさんの意見は必ず議員に伝える。

【松本純議員（自民・神奈川1）】

自民党は推進する立場なので…。（ただ、緊急請願書の団体一覧には熱心に目を通していました）

【堀内照文議員（共産・近畿比例）】

（現場実態を伝えると）質疑用の資料としていただけないでしょうか。（8日の審議で質疑を予定されているようです）

【大岡敏孝議員（自民・滋賀1）】

（FAXがたくさん届いていることもあって）現在、議員本人も法案について資料などを調べている。

【足立康史議員（維新・近畿比例）】

（秘書が）自閉の関係の法人を運営しているので内容はわかっている。

【渡辺博道議員（自民・千葉）】

FAXが束のように連日きてます（迷惑そうな感じ）

【井坂信彦議員（維新・兵庫1）】

変えなくてはいけないものはある。しかし、スケジュールが短く議論ができない。新聞報道は特殊な例で、ほとんどの法人には余剰金があるとは思わない。

【田中英之議員（自民・京都4）】

みなさまの心配はわかっています。配慮はします。しかし党の方針は…。

【岡本充功議員（民主・東海比例）】

木曜日（9日※）に厚労委所属の議員でコア会議があり、そこで法案への対応が検討される。（岡本議員は）要請項目のとおりだと考えている。内部留保なんてないよね。

【長尾敬議員（自民・近畿比例）】

FAXが来ていることは承知している。（先生のご意見は？との問いには）私にはわかりません。

【中島克仁議員（民主・山梨1）】

細かなところを確認して対応していきたい。

みなさんのFAX要請などの行動が、各議員さんを動かしています。与党議員のなかにも、社会福祉法人の理事などをしている人も多く、働きかければ反応があります。

議員要請は、明日以降も衆院厚労委員会が回されない平日には連日おこなっていきます。FAX要請・議員要請・委員会傍聴など、できることをやりきりましょう！

※特に民主党委員には7・8日に集中を！